

大会名称: 第25回東北大学バスケットボールリーグ
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

開催場所: 東北学院大学泉キャンパス体育館
試合区分: No. 1006A2 2次リーグ男子
期日: 2024/10/6(日) 主審: 水木 順仁
開始時間: 11:45 副審: 川龍 俊
副審: 齊藤 颯希

東北学院 一部4位	○ 80	● 62	富士 一部2位
--------------	---------	---------	------------

東北学院大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
1		中村 志温	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2		菅原 輝平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	*	高梨 力玖	17	1	3	6	10	2	5	0	4	7	11	2
6		高橋 翔	4	0	0	2	3	0	0	0	1	1	2	0
7	*	鈴木 勇志	8	0	1	4	7	0	1	1	1	7	8	2
8		渡部 颯太	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
9		渡邊 幸太郎	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0
11	*	遠藤 奨太	16	0	5	8	13	0	0	2	0	2	2	2
12		岩館 伯	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
14		岩館 飛香	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	*	川村 優生	17	0	2	7	16	3	3	1	4	6	10	0
22		石井 雅久	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27		大平 大雅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
37	*	太田代 樹	16	3	4	3	8	1	2	2	0	9	9	1
0		島田 啓梧	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
TEAM														
合計			80	4	18	31	60	6	11	7	11	33	44	8
						22.2%		51.7%						

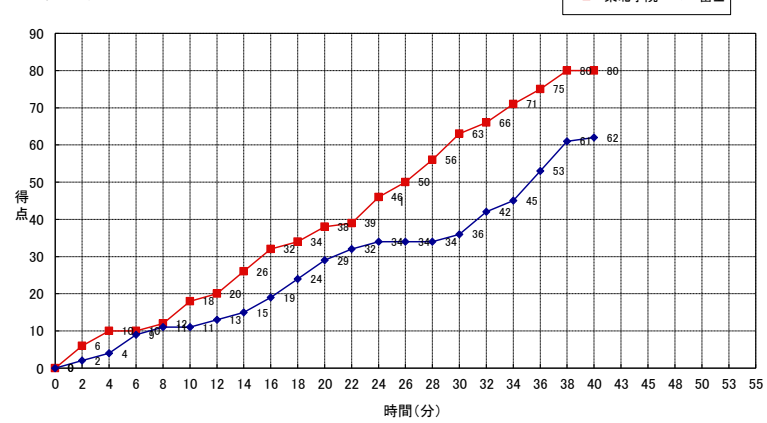
富士大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
10	*	齊藤 豆輝	18	0	2	9	22	0	1	0	2	2	4	1
1		石井 大貴	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
3		東根 翔真	7	2	4	0	2	1	4	0	0	1	1	1
8		加藤 亮稀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	*	李 浚赫	13	3	7	2	6	0	0	1	2	5	7	1
13	*	増尾 海	6	1	3	1	5	1	2	2	1	2	3	1
25		長尾 柊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	*	笹森 睦生	2	0	3	1	4	0	0	1	0	4	4	0
34		佐藤 亮輔	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
41		松岡 葵樹	2	0	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0
47		鷲 優作	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50		松藤 充未	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
78		三浦 光太郎	5	1	6	1	2	0	0	2	0	1	1	0
88		柏木 維文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	*	越前 瑛稀	9	1	3	3	6	0	0	2	8	8	16	5
TEAM														
合計			62	8	31	18	50	2	7	8	13	23	36	9
						25.8%		36.0%						

PTS: ポイント
M: 成功
A: 試投
%: シュート率
FG: フィールドゴール
3P: 3ポイントシュート
2P: 2ポイントシュート
FT: フリースロー
F: ファウル
OR: オフェンスリバウンド
DR: デフェンスリバウンド
TOT: トータルリバウンド
AS: アシスト
S: スターター
OT: 延長

東北大学バスケットボール連盟

得点経過



ゲームレポート

○第一クォーター

互いに速い展開での攻防で試合が始まったが、東北学院大学がオフェンスリバウンドに果敢に飛び込み、ファールを誘いながら得点を重ねた。富士大学はスピードのあるドライブから得点を狙うが、18対11で東北学院大学がリードして第一ピリオドを終えた。

○第二クォーター

東北学院大学は速いパス回しからシュートチャンスを作り4番と21番を起点に得点を重ねた。富士大学は逆転を狙い速攻や一対一から得点を狙うもなかなか決まらず、東北学院大学が流れを掴み前半を終えた。

○第三クォーター

開始から2分、東北学院大学の37番の連続得点から16点差がつけて流れを掴み、富士大学がたまたらタイムアウト。その後も、東北学院大学が激しいディフェンスからミス誘う。富士大学はタフショットが続き、なかなか点数が伸びず63対36で第三ピリオドを終えた。

○第四クォーター

富士大学の3番のスリーポイントから、両者スリーポイントでの得点が続いた。東北学院大学がディフェンスから速攻での得点を積み重ねるが、富士大学も負けじと得点を重ねて喰らいつづが、80対62で東北学院大学が勝利した。

○総評

前半から互いに速い展開での攻防が続いていたが、富士大学は鋭いドライブや一対一から得点を狙うがなかなか決まらない時間が続き得点が伸びなかった。東北学院大学は激しいディフェンスからの速攻や、オフェンスリバウンドからの得点などで流れを掴み試合を制した。

東北大学バスケットボール連盟